

2017年3月24日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

野村アクセラレータープログラム「VOYAGER(ボイジャー)」 第1期参加企業の決定について

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、野村アクセラレータープログラム「VOYAGER(ボイジャー)」(以下「本プログラム」)の参加企業5社(以下「プログラム参加企業」)を決定しましたので、お知らせします。

当社は、株式会社野村総合研究所(代表取締役社長:此本臣吾)および野村不動産ホールディングス株式会社(取締役社長:沓掛英二)とともに、ビジネスに関連する社会課題の解決に向けた5つのテーマを掲げ、そのテーマに共感するベンチャー企業からアイデアを広く募集し、プログラム参加企業を選定しました。選定にあたっては、これらの社会課題を解決したいという共通認識、解決の実現性、グローバルな汎用性、といった観点に主眼を置いています。

本プログラムでは、2017年4月4日から7月14日まで約15週間をかけて、社外のメンターやアドバイザーから助言等の協力を得ながら、プログラム参加企業の応募アイデアの事業化に向けて、共同で取り組んでいきます。

<5つのテーマとプログラム参加企業>

テーマ1 野村證券:シニアの方々の心を豊かにするサービスづくり

企業名	応募アイデア
株式会社チカク 	<u>デジタル時代の二世帯住宅</u> 孫や子と離れて暮らす祖父母世代が、家庭のテレビで簡単に孫や子の動画、写真などを見ることができるサービスです。

テーマ2 野村證券:テクノロジーを使った金融情報の信頼性向上	
企業名	応募アイデア
株式会社シミュラティオ 	<u>論理と数式を同時に理解する人工知能「LAND」</u> 「LAND」と呼ばれる人工知能が金融専門文書などの高度な情報を正確に理解することで、人に代わって利払い、配当、課税などの決済に関連する業務を執行します。
テーマ3 野村信託銀行:ライフスタイルの変化に沿った新たな資産の持ち方・贈り方・遺し方の提案	
企業名	応募アイデア
株式会社ギフトィ 	<u>eGiftを活用した相続のカジュアル化</u> SNSやメールで相手にプレゼントができるeGiftを使い、祖父母から孫に資産の贈り物をする事で、自然な形で相続の多様化を浸透させていくサービスです。
テーマ4 野村総合研究所:消費者と企業の強い結びつきの創出	
企業名	応募アイデア
エーテンラボ株式会社 	<u>ユーザーに幸せを、企業には利益を、習慣化サービス「みんなチャレ」</u> 「みんなチャレ」は特定の習慣を身に付けたい人が5人で1チームを組み、励まし合いながら目標達成を目指すアプリです。企業と顧客や消費者でチームアップすることにより、企業との結びつきを強めます。
テーマ5 野村不動産:ライフスタイルの多様化に対応した暮らしの環境づくり	
企業名	応募アイデア
株式会社PREVENT 	<u>生活習慣病を抱える人への健康づくり最適化支援</u> 高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病を持つ社員が、医療専門スタッフとチャットボットから健康相談・アドバイスや、Eラーニングなどを受けられるサービスです。

※ アイデアの内容は今後のプロセスで変更される可能性があります。

※ 野村アクセラレータープログラム「VOYAGER(ボイジャー)」の詳細につきましては、特設ウェブサイト(<http://accelerator.nomura.co.jp/>)をご参照ください。

以上